

平成三十九年度

わが家の
すこやか日記



泣いたり、笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソードなど、お寄せいただいた作品のうち、三十六作品を冊子にまとめたものです。

子どもから保護者・一般の方まで幅広い年代からお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、温かい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、素晴らしい家族模様が描かれています。

この冊子を通して、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育ての素晴らしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、家族や友人と、感想を語り合っていたり、そこから、それぞれの家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待しています。

★こんな活用方法は いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業などで活用する資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

- ★ (1) わたしのすきなこと
- ★ (2) おとうさんのぎょうぎ
- ★ (3) ぼくがまもるよ
- ★ (4) お母さん
- ★ (5) 一つのキセキ
- ★ (6) おばあちゃんがきた日
- ★ (7) わが家の合言葉
- ★ (8) 祖母の愛情
- ★ (9) 母の手
- (10) ままへ
- (11) わたしおねえちゃんになったよ
- (12) あしたもきてね
- (13) 三ばん目のわたし
- (14) 大すきなひいじいちゃん
- (15) 「がんばれ」はまほうのことば
- (16) 私のルール
- (17) 母さんの手
- (18) お父さんのかた車
- (19) じいじのおかげ
- (20) 家族でカラオケ大会

御津金川認定こども園
 新見市立高尾小学校
 高梁市立松原小学校
 倉敷市立玉島小学校
 倉敷市立万寿小学校
 浅口市立鴨方東小学校
 倉敷市立第二福田小学校
 総社市立総社西中学校
 岡山県立井原高等学校
 しらゆり幼稚園
 倉敷市立第二福田小学校
 浅口市立鴨方東小学校
 久米南町立神目小学校
 浅口市立鴨方東小学校
 真庭市立落合小学校
 真庭市立遷喬小学校
 新見市立高尾小学校
 美咲町立旭小学校
 倉敷市立万寿小学校
 高梁市立松原小学校

第一学年 甲元優羽 さん 5
 第一学年 高西晴仁 さん 6
 第一学年 若山翔輝 さん 7
 第三学年 佐々木茉莉 さん 8
 第四学年 犬飼智稀 さん 9
 第五学年 別府冬真 さん 10
 第六学年 川村莉穂 さん 11
 第一学年 岡本美空 さん 12
 第一学年 森岡砂羽 さん 13
 第三学年 高岡優貴 さん 14
 第一学年 原田望楽 さん 14
 第一学年 石井聖良 さん 15
 第一学年 河合美月 さん 15
 第二学年 小林とわ さん 16
 第二学年 石田洸太郎 さん 16
 第二学年 田中咲希 さん 17
 第二学年 仲田新 さん 17
 第三学年 松下栞菜 さん 18
 第三学年 井口凜太郎 さん 18
 第四学年 平松栞菜 さん 19

★は、優秀賞に選ばれた作品です。

(21) 一日の始まり

真庭市立木山小学校

第四学年

坂元 日萌 さん

19

(22) アルバム

津山市立一宮小学校

第四学年

森 智咲乃 さん

20

(23) 家族で続けていること

倉敷市立倉敷南小学校

第五学年

近藤 有莉 さん

20

(24) あいさつの基本

真庭市立遷喬小学校

第五学年

西田 海晴 さん

21

(25) ちよっぴり交換日記

真庭市立落合小学校

第五学年

若田 奏来 さん

21

(26) 母の寝言

鏡野町立富小学校

第六学年

難波 勇次 さん

22

(27) ポイント

倉敷市立玉島小学校

第六学年

笠原 淳 さん

22

(28) 私のひいおばあちゃん

津山市立一宮小学校

第六学年

末長 若奈 さん

23

(29) 我が家のルーティーン

岡山県立津山中学校

第一学年

宮城 和弘 さん

23

(30) 思いやりの証

備前市立日生中学校

第一学年

柴原 春菜 さん

24

(31) 二歳の私

岡山県立井原高等学校

第二学年

藤原 夢菜 さん

24

(32) 母からもらったCD

岡山県立瀬戸南高等学校

第三学年

宮崎 優奈 さん

25

●保護者の部

★ (33) 私の意識改革

美咲町立美咲中央小学校

保護者

岸田 暢子 さん

27

(34) 雨の日の変身ヒーロー

御南認定こども園

保護者

野元 梨沙 さん

28

(35) 夜のおまじない

新見市立高尾小学校

保護者

中西 千恵 さん

28

●一般の部

★ (36) 最後の子育て

津山市

森安 千寿 さん

29

●特別賞

優秀学校賞 新見市立高尾小学校

真庭市立落合小学校

備前市立日生中学校

30



幼児・児童・生徒の部

◆すきすきしたいむがだいすきで賞◆

わたしのすきなこと

わたしはすきすきしたいむがだいすきです。だって、おかあさんがぎゅうつとしてくれるとあつたかいしなんかやさしくなれるからです。まいにちしてほしいです。

〔補足説明〕園で取り組んでいるがんばりカードの項目の中の一つ『すきすきタイム』が大好きなようで、取り組み期間が終わっても、毎日ギョッとする時間を設けています。当たり前の親子のスキンシップ・・・つい忙しさに理由つけて欠けてしまつ日常に対する反省と大切だよつと子どもに伝える時間として大事にしたい項目です。

御津金川認定こども園 甲元 優羽さん

審査員より

優羽さんだけでなく、お母さんも毎日の「ギョツ」で癒されていることでしょう。これからもすきすきタイムが続くといいですね。



◆おとうさんのぎょうざがたべたいで賞◆

おとうさんのぎょうざ

おかあさんがいないとき、おとうさんがおいとぎょうざをやってくれました。かわがほにやほにやになりました。わらえるくらいやわらかかったです。またおとうさんのぎょうざをわらいながらたべたいです。

新見市立高尾小学校 第一学年 高西 晴仁さん

審査員より

お父さんの愛情がたくさんつまったぎょうざで笑顔になれたのですね。味もきつと最高だったことでしょう。また作ってもらえるといいですね。



◆みんなをまもりたいで賞◆

ぼくがまもるよ

おとうさんが、やきんのときに、大雨とくぐっけいほづがでた。
お母さんとおばあちゃんは、にもつをまとめてにげる用いをした。
「ぼくは、男だから二人をまもるよ。」
と言ったら、こわがつていた二人が大わらいした。ぼくに、まかせてね。

高梁市立松原小学校 第二学年 若山 翔輝さん

審査員より

翔輝さんの二人を守りたいという気持ちに、お母さんとおばあちゃんも心強かったことでしょう。お父さんも翔輝さんがいてくれると安心だったと思います。



◆あたたかい気持ちになったで賞◆

お母さん

お母さんの仕事は二月から三月が一番いそがしいです。この期間は土曜日も仕事で夜の十一時に帰って来ます。学校が終わってからは、るす番です。お母さんと会える時間は朝起きて学校に行くまでの数時間でとてもさみしいです。でも、お母さんがお仕事をがんばっているの、わたしも弱い気もちではだめだと思いがなりました。仕事が落ち着いていつもの生活にもどった時、お母さんは「さみしい思いをさせてごめんね。」とぎゅっとだきしめてくれました。心がじんわりあたたかい気もちになりました。

倉敷市立玉島小学校 第二学年 佐々木 茉子さん

審査員より

お母さんの大変さがわかるから、寂しい気持ちをおさえて頑張ったのですね。茉子さんとお母さんのお互いが相手を大切に思っている絆の強さが伝わってきました。



◆キセキでつながっているで賞◆

1つのキセキ

ぼくがお母さんのおなかの中にいる時に、お母さんは「世界に一つだけの花」を歌ってくれていたそうです。ぼくはその事を知らなかったけど、ぼくがピアノをならいだして、初めての発表会でひいた曲が「世界に一つだけの花」でした。毎日練習して、みんなの前でじょうずに出来て、お母さんもよろこんでくれました。発表会がおわった後、お母さんからおなかの中で聞いた歌なんだよと教えられて、おぼえていないけどキセキみたいと思いました。なんだか今もつながっているみたいで、うれしくなりました。

倉敷市立万寿小学校

第四学年

犬飼

智稀さん

審査員より

お母さんのお腹の中で聞いていた曲と初めてのピアノの発表会で弾いた曲が偶然にも一緒だったのですね。たくさんある曲の中から同じ一曲が選ばれたことはすごい奇跡ですね。



◆これからも元気でいてほしいで賞◆

おばあちゃんがきた日

今年の七月十日からおばあちゃんと一緒に住むことになりました。おばあちゃんの家は真備で二階まで水につかって住めなくなりました。一年に二回くらいしか行ってなかったけどおばあちゃんの家がなくなってしまうって本当に悲しいです。でも今はおばあちゃんと一緒に住めてうれしい気持ちもあります。お母さんが仕事でいなくてもおばあちゃんがいてくれるし色々教えてくれます。自衛隊の人には感謝しています。おばあちゃんを救助してくれてありがとうございます。これからも元気でいてほしいです。

〔補足説明〕西日本ことう雨で被災された人、亡くなった人には心からお見舞い申し上げます。大変なけど復興できるように頑張っています。

浅口市立鴨方東小学校 第五学年 別府 冬真さん

審査員より

被災された方々に御見舞い申し上げます。おばあちゃんが元気でいてくれることが何よりですね。おばあちゃんにとっても冬真さんの笑顔が元気の源ではないかと思えます。



◆ルールを守って楽しみたいで賞◆

わが家の合言葉

私の家では、手伝いを楽しめるようなルールがあります。それは、何か頼まれたら、「はい、喜んで」と答えるという事です。手伝いがいやでも、この言葉があると自然と笑顔で手伝いをする事ができます。

また、注意をされたら「はい、ありがとうございます」と答えるというルールもあります。注意される事をありがたく思うのは大切だと思います。

この二つの合言葉は、私の中で、楽しいルールとなっています。これからも、この習慣を守っていききたいです。

倉敷市立第二福田小学校

第六学年

川村

莉穂さん

審査員より

手伝いを楽しみながらすることができ、素敵なルールですね。二つの合言葉を続けることで前向きな明るい気持ちになれそうです。



◆のびのびと育て欲しいで賞◆

祖母の愛情

私にはとても優しい祖母がいます。祖母はいつも庭の奥に咲いた『ハナミズキ』を大切にしました。「なんで？」と聞くと、「これは、あなたが生まれてきたのと同じころに植えたの。」といいました。ハナミズキは大きくのびのびと育てています。きっと私が大きくのびのびと育て欲しいという願いをこめて植えられたんだらうかなと思います。

総社市立総社西中学校 第一学年 岡本 美空さん

審査員より

美空さんの成長とともに大きくのびのびを育ったハナミズキが岡本家の庭に植えられているんですね。ハナミズキに込められたおばあさんの愛情が伝わってきます。



◆母の手は安心するで賞◆

母の手

この間の西日本豪雨災害で思い出したことを書くことと思います。私は幼い頃、怖い夢を見たりしたときに必ず母に頭をなでてもらい安心していました。西日本豪雨災害のとき、岡山県は災害が少ないと思っていたので、やまない雨に少し怖くなっていました。そして部屋にこもっていると、母がやってきて無言で頭をなでてくれました。それに安心した私はふと「もう少し子どものままでいたい」と思いました。それと同時にこれから進学先の県外で一人でやっていけるのかとても不安になりましたが、いつまでも子どものままでいるのもいけないので、勇気を出して次の春から一人暮らしをがんばろうと思えました。不安になったときあたたかい母の手を思い出してがんばります。

岡山県立井原高等学校 第二学年 森岡 砂羽さん

審査員より

何も言わなくても伝わる、お母さんの優しさが溢れる手のひらに安心したんですね。四月からは環境が大きく変わるようですが、これからもがんばってください。



ままへ

いつも、うちのままがいつほいおじごとがんばつてるね。そのまま、ちゅつしをととのえながら、おじごとをつづけてね。またららげつか、いつかわかんないけど、いつまでもいつまでもずーとずーとつづけてあそびさせてね。あとしんかりおんもしているよ。あとゆうちゃんかでんじやにのつたことあるよ♥おばあちゃんとよくけんかするよ。でも、ゆうちゃんのほつがたかいかかってるよ。またままがゆるおじごとにくから、そのあいだにねているよ。ときどきはけんかしないよ。

〔補足説明〕 ままが夜勤販売の仕事の海濱じさん、自己を鼓舞するようにつづいて書いています。しんかりおんとは新幹線がロボットに変身するオモチャです。

四歳五ヶ月の作品です。今は「ゆうちゃん」を「オレ」と言っています。

しらゆり幼稚園

たかおか
高岡

ゆうぎ
優貴さん

わたしおねえちゃんになったよ

わたしは、よんしまいのすえつこです。わたしは、いちばんちいさいので、おねえちゃんたちがおかあさんのおてつだいをしているのをじつとみているだけでした。でも、ある日はのとき、おかあさんが、わたしにおさらをわたしていました。せもぐんとのびたしーねんせいになったから、これからはおてつだいをよろしくね。わたしは、おねえちゃんになったきもちでおさらをならべました。

倉敷市立第二福田小学校

第一学年

はらだ
原田

みら
望楽さん

あしたもきてね

わたしのいえはがっこうからとてもとおいです。ともだちといっしょにかえるけど、とちゅうからひとりになるのでそのぼしよにかならずおかあさんがむかえにきてくれます。おかあさんがわらってわたしにてをふっているすがたがみえると、うれしくてはしってちかづきます。いえにつくまでがっこうであつたたのしいはなしをします。おかあさんあしたもきてね。

浅口市立鵜方東小学校 第一学年 石井 聖良さん

三ばん目のわたし

わたしは、おねえちゃん、おにいちゃん、いもうとの四にんきょうだいの三ばん目です。ふくはいつもおねえちゃんのおさがりで、おねえちゃんもおにいちゃんも、わたしがよみたい本やおもちやをかしてくれないのに、わたしの本をかけてよんだり、おもちゃをつかったりします。いもうとはすぐ「やだーやだー！これがいいー」といってさわぐので、ゆずらないとうるさいです。三ばん目はつかれます。今日はわたしのたんじょう日会でした。おにいちゃんとおねえちゃんがないしょでケーキをかってきてくれました。いもうとはおかしをくれたし、おばあちゃんのとくせいコーストビーフもわたしにーまいくれました。今日は三ばん目もわるくないとおもいました。

久米南町立神目小学校 第一学年 河合 美月さん

大すきなひいじいちゃん

わたしのひいじいちゃんは九十さい。とっても元気な九十さい。夏休みはいつしよにラジオたいそうをするよ。ジャンプはちよつとにがてだけど、あとはとてもじょうずにたいそうをするひいじいちゃん。わたしもまけないようにがんばらなくちゃ。たいそうがおわったら「とわちゃん、いつしよにかえろう。」とひいじいちゃんが言う。それがとてもうれしいよ。ずっと元気でいてね。らい年もいつしよにラジオたいそうしようね。

浅口市立鴨方東小学校 第二学年 小林 とわさん

「がんばれ」はまほうの「じいば

ぼくがなにかにちようせんするときいつも家ぞくが「がんばれ」といつてくれます。それをきくとなんだかできそうなきがします。力がわいてきます。そしてやってみたらできるようになります。家ぞくみんなのおうえんがぼくの力です。

真庭市立落合小学校 第二学年 石田 洸太郎さん

私のルール

私は妹とけんかをしないときめています。けれど、やっぱりおもちゃをとりあってけんかをしてしまいます。その時は妹のきもちを考慮することになっています。妹はおねえちゃんがつかっているから自分もつかいたいと思うのかもしれないですね。おねえちゃんがすぎだからまねをしたのかもしれない。だからしょうがないと思って妹がほしいものをかしてあげます。そして、けんかをしたあとは、なかよくなるために私は妹を見てにつきりします。すると妹もにつきりしてなかよくなります。だから私は「けんかをしたあとにはにつきりする。」ときめています。

〔補足説明〕 わが家では、ほぼ毎日、姉妹けんかが発生します。その時（謝るのは当然のこととして）「最後に仲良くなるためには、どうしたらいいか」という問題に姉妹が出した答えです。そのため、毎日、けんか↓仲良し↓けんか↓仲良しを繰り返しています。

真庭市立遷喬小学校 第二学年 田中 咲希さん

母さんの手

おなかがいたいとき、母さんが手をあてるといつのまにかなおっている。頭がいたいとき、母さんがおでこに手をあてると楽になる。バスケの後、母さんがマッサージすると足がかるくなる。母さんの手はまほつの手。

新見市立高尾小学校 第二学年 仲田 新さん

家族でカラオケ大会

家族でカラオケ番組を見ていた時、歌うことが大好きなお母さんは急に歌いだしました。すると、お父さんは、「へたじゃなあ。」と言って見本を見せようと大きな声で歌いだしました。それを聞いたおばあちゃんは、ぼんおどりみたいなおどりをおどり始めました。私は大笑いしました。こんな家族が私は大好きです。

高梁市立松原小学校

第四学年

平松 ひらまつ 葉 しおりさん

一日の始まり

わたしのお母さんは、朝わたしが学校へ行く時、必ずげんかんの外まで出て見おくりをしてくれます。雨がふっていても雪がふっていてもです。「行ってらっしゃい、今日もがんばってな。」と言って手をふります。わたしが少し行っただけで、また手をふってくれます。いつも集合場所に行くまでの間、後ろから見守ってくれています。前に、「そんなにずっとおらんでも、中に入っているよ。」と、お母さんに言ったことがあります。でも、お母さんは、ずっとそれを続けています。わたしもそれが当たり前になっていて、集合場所につくまでの間、二・三回ふり返ります。でも、ふり返るのはいやではありません。今日も一日ががんばろうと思うからです。

〔補足説明〕 家から集合場所までのきよりは、二十から三十メートルほどです。

真庭市立木山小学校

第四学年

坂元 さかもと

日萌 ひめさん

アルバム

わたしは、自分のアルバムや兄弟のアルバムを見るのが好きです。お兄ちゃんとけんかしたときもアルバムを見るとお兄ちゃんとケンカしたこともなかったみたいになります。家族としゃべりながらアルバムを見ると元気がでてきて小さいころの自分はこんなだったんだなあと思ったり、大きくなったらどんなふうになるのかなと考えたりしてがんばろうと思うことができます。

津山市立一宮小学校 第四学年 森 智咲乃さん

家族で続けていること

私の家族はお父さんとお母さんとわたしの三人家族です。去年はおはかの引っこしがあつて自分の家から近い所におはかをうつしました。だから、前よりおはか参りに行く回数もふえて、そうじもするようになりました。どんなに家族でけんかをしていても、おはか参りだけは三人そろって行きます。みんなで分担してそうじをして最後に手を合わせてお経を唱えて帰ります。帰りの車の中で、お父さんが「ありがとう」とわたしとお母さんに言ってくれます。わたしはうれしい気持ちになり、けんかをしていたことをすっかりわすれてしまいます。これからもおはか参りは三人で続けていきたいです。

倉敷市立倉敷南小学校 第五学年 近藤 有莉さん

あいさつの基本

ぼくはお父さんとお母さんにいつもあいさつをするように言われます。車に乗せてもらった時は「ありがとうございます。」乗せてもらった時には「おねがいします。」

友達の家に入れてもらう時は「おじやまします。」か「失礼します。」

友達の家を出る時は「おじやましました。」か「しつれいしました。」と言います。今あいさつのできない大人が多いとお父さん、お母さんは言っています。ぼくはあいさつのできる大人になりたいです。

真庭市立遷喬小学校 第五学年 西田 海晴さん

ちよっぴり交換日記

私とお母さんは毎日の出来事をノートに書いて知らせます。お母さんは日によって文字の量やノートの雰囲気がちがいます。でも私はなぜ日によってちがうか分かります。量が少ない時や絵がない時は忙しい時で、量が多い時や絵がある時、話で付け加える時はゆっくりできる時間がある時です。どんな日でも絶対に書いてあります。私のことをいつでも思ってくれてありがとう!!今日は何が書いてあるかな?

真庭市立落合小学校 第五学年 若田 奏来さん

母の寝言

「ありがと」とつれしづくに寝言で言った母に「何かええ夢みたんかあ？」と父がぎくと「覚えてない」と。言い方がよほど気に入った父は何かと寝言のまねをして「ありがと」を言う。ほくも母もまねて言い出した。ふしぎと気持ちよく笑顔になる。「今日もありがと」「おやすみの後に交わすことば」。

鏡野町立富小学校 第六学年 難波 勇次さん

ポイント

ぼくの家ではお手伝いをするポイントがもらえます。例えばゴミ捨てに行くと「はい、一ポイント」とお母さんは言うけれど、そのポイントはいつでも使えるのかわかりません。なぜでも手伝いをするとお母さんが笑顔になってくれるのでぼくはいつもうれしいです。

〔補足説明〕ポイントはだいたい使ったまわっているはずなので、ごつかいほつびがあるのではなにかな〜と思っています。

倉敷市立玉島小学校 第六学年 笠原 淳さん

私のひいおばあちゃん

「おおぎたなあ〜。また、背がのびて大きくなったなあ〜。」といつも私が行くときそう言って、ぎゅっつとだきしめてくれるひいおばあちゃんが大好きです。小さい時は大きく感じたひいおばあちゃんも今ではもう少しでぬかしてしまいう。たくさんだっこやおんぶをしてもらっていたのに。今度は私がひいおばあちゃんを助けてあげるね。

津山市立一宮小学校

第六学年

末長すえなが

若奈わかさん

我が家のルーティーン

「行って来ます。」「気をつけて行ってらっしゃい。今日も楽しんで来てね。」「何気なく交わす言葉にも力があると母は言う。気をつけてと言われると気をつけて登校しようと思う。楽しんでと言われると今日も楽しく過ごそうと思う。この言葉を交わさないと何だかものたりない感じがする。これが我が家の素敵なルーティーン。」

〔補足説明〕 僕が幼稚園の時からはずっと続けていたルーティーン。

岡山県立津山中学校

第一学年

宮城みやぎ

和弘かずひろさん

思いやりの証

私の家族は食後によく、ぶぶつやいちごなどの果物を食べます。でもいつも最後に一つだけ残っています。

母に「なんで残っているの?」ときくと、「これはえんりよのかたまりだね。」と言われました。でも私は思いやりの証だと思います。

備前市立日生中学校

第二学年

柴原 しはらひ

春菜 はるな さん

一歳の私

「この頃はかわいかったのに」アルバムを見返していると、必ずといっていいほどよく出てくる言葉です。最近、一歳の時のビデオをお母さんと見ました。今よりも素直でとびきり笑顔の私がありました。お母さんはそれを見ながら解説者のように説明してくれます。一歳の弟も登場していて、ほっぺたを引っ張るなど二歳の時からいじわるしていたんだなと思いました。勝手に弟のほっぺたを取って自分が飲んでいたり…。弟には気の毒ですが、見ているととてもおもしろくて笑っています。お母さんも「この頃はね」ととても楽しそうに笑顔で話してくれます。画面上の私の笑顔は、十五年たった今でも見ている人を笑顔に出来るのだと知り、幸せな気持ちになりました。将来自分もアルバムやビデオを残したいと思いました。

岡山県立井原高等学校

第二学年

藤原 ふじわら

夢菜 ゆめな さん

母からももらったCD

私の部屋にあるCDラックには、私のお気に入りのCDがたくさんあります。その中には、母からももらったCDもいくつかあります。私は小学校中学年から、学校に行きたくない時期が中学三年生の時までずっと続いていました。そのたびに母がCDをもってきては「この曲でお母さんも元気づけられたことがあるの。だから聞いてみて、気に入ったならあげるよ。」といろんな曲を聞かせてくれました。アーティストはどれもばらばらでしたが、どれも元気づけられる曲ばかりで、「もう少し頑張ってみよう。」と諦めずに挑戦し続けることができました。そのCDは今でも寝る前や、試験期間等に聞いています。そのCDと母のおかげで諦めず、いろんなことに挑戦し続けられているのだと感じています。これからも母からももらったCDを聞いて頑張っていきたいです。

岡山県立瀬戸南高等学校 第三学年 宮崎^{みやまき} 優奈^{ゆうな}さん





保護者の部
一般の部

【保護者の部】

◆子育てを楽しみたいで賞◆

私の意識改革

最近、気付いたこと。それは、『我が子の顔を見る時間』より、『スマホの画面を見ている時間』の方が、増えてしまっていることです。そのことに気付いて以降、子どもという時は、子どもとの会話に集中すること、顔を見て接することを意識するようになっています。時代の波には抗えないけれど、意識することで時間の使い方は変えられると思います。今しか見られない子どもたちの表情を見逃さないように、子育てを楽しみたいです。

〔補足説明〕 スマホが普及し、調べたいときにすぐ調べものができたり、連絡をとりたいときにすぐ連絡がとれたり、便利になりましたが、その反面、使う場所や時間を考えながら使うことの大切さを日々実感します。子どもたちに寂しい思いをさせたり、間違った大人の姿を見せたりしないよう、気をつけていきたいです。

美咲町立美咲中央小学校 保護者 岸田 暢子さん

審査員より

気が付けばあつという間に子どもは大きくなっていったという声をよく耳にします。その時々の子どもの表情を大切にしていきたいですね。

雨の日の変身ヒーロー

雨の日のことも園からの帰り道、

好奇心旺盛な三歳の息子は虫や花を見たり、水たまりに入ったり歩いては立ち止まりのくり返し。

家事もあるし、早く帰りたいなと思っていた時

「お母さん、雨の日ってすごく楽しいねー」

カッパに傘に長靴に、息子は変身ヒーローになったかのように雨空の中、キラキラした瞳に満面の笑みで言いました。

忙しい毎日ですが息子のワフワフする時間を、これからも大切にしていきたいと思います。

御南認定こども園

保護者

野元のもと

梨沙りささん

夜のおまじない

子どもたちが幼い頃、寝つけない時に布団をトントンしながら言っていた言葉。

今は少し大きくなって、もうトントンもすることがなくなってしまったけれど、今度は子どもたちがそれぞれに言ってくれる。

『ごっ夢みしゅ。』

ありがとう。お母さんはみんなのおかげでいい夢が見れています。

みんなもいい夢を見て、ぐっすり眠れますように。

新見市立高尾小学校

保護者

中西なかにし

千恵ちえさん

【一般の部】

◆いつまでも子育てをしてくれるで賞◆

最後の子育て

母が年をとりました。いつも同じ話を聞かされます。思つように片付けができなくなったと愚痴を言います。アドバイスをするに「そんな簡単にはいかん」と聞き入れてはくれません。ひどい時はそれで喧嘩にもなります。ご飯を作るのも面倒くさがります。体がしんどいと言つて半日寝ていることもあります。

「あー。年をとるって……。」と、つい思います。でも、これって私も行く道。数十年後の自分を思い浮かべて、クスリと笑います。

「あなたも遠からず、いつになるのよ。」と、母が私に最後の子育てをしてきているのだと思つのです。

〔補足説明〕年老いた両親このやりとりは怒ったり泣いたり、面倒だったり気疲れしたり。色々あるけれど、それを通して年老いていくは……と、いつかを教えられていると感じます。子どもの頃、学生の頃、結婚した時、子育てをしている時、その時々私に色々聞かせてくれた両親。いつかも精一杯子育てをしていくと有難く感じています。

津山市 森安 千寿さん

審査員より

両親から見ればいくつになっても子どもは子どもなのでしょね。子から孫へと代々受け継がれていく子育ての様子が想像されます。

◆特別賞◆

★優秀学校賞（学校ぐるみでの取組に対して）

新見市立高尾小学校

真庭市立落合小学校

備前市立日生中学校



発行・監修



岡山県「ぼっちり！モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター

おかやま子ども応援推進委員会 地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課
700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL(086)226-7597



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ 岡山県 生涯学習課 で 検索 クリック!